

高齢者の生活実態に対応した住宅防火対策のあり方に関する検討部会開催要綱

(目的)

第1条 高齢者の生活実態に対応した防火対策を講じるため、高齢者の生活実態等を踏まえた効果的な防火対策について検討を行う。

(検討事項)

第2条 高齢者の生活実態に対応した住宅防火対策のあり方について調査、検討を行うものとする。

(部会)

第3条 部会は、学識経験者、関係団体及び消防行政の関係者等のうちから、消防庁予防課長が委嘱する部会員によって構成する。

2 部会には、部会長を置く。また、部会には、部会長の指名する副部会長を置く。

3 部会長は、部会員の互選により選出する。

4 部会長は、部会を主宰する。

5 部会長は、必要があると認めるときは、部会に部会員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を求めることができる。

(部会公開の原則)

第4条 部会の会議は、原則として公開するものとする。ただし、部会長が部会の運営上必要と認める場合は、この限りではない。

(委員等の任期)

第5条 委員及び部会員の任期は、就任を承諾した日から令和3年3月31日(水)までとする。ただし、特に必要があると認められるときは、任期を別に定めることができる。

(庶務)

第6条 検討部会の庶務は、消防庁予防課が処理する。

(補足)

第7条 この要綱に定めるほか、検討部会の運営に関し必要な事項は、部会長が定める。

附 則

この要綱は、令和2年8月24日から実施する。